

(別紙様式例4)

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和7年3月7日

事業所名:多機能型児童発達支援ルーム あすたむ

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。(保護者評価の単位は%)
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○				100					
	2 職員の適切な配置	○				100					
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がい者の特性に応じた設備整備	○			ピクトグラムの掲示や視覚支援の導入	86	10		5		
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	○				100					
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	○				/	/	/	/		
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	/	/	/		/	/	/	/		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	○				/	/	/	/		
適切なま	1 適切に支援プログラムが作成、公表されているか		○		事業所としての支援プログラムについて、評価アンケート実施時点で作成はされているが未公表 令和7年3月中旬に公表	90	5		5		事業所としての支援プログラムについて、評価アンケート実施時点で作成はされているが未公表 令和7年3月中旬に公表
	2 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	○				81	5		14		

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
支援の提供	3	○			五領域に則った計画を作成している。	81			19	まだ子供の特性が分からず利用しているため、支援内容と当日の内容がどうつながっているのか説明が欲しい。	療育中や療育時間終了後に、保護者に少しでも説明をする時間を取るよう努める。
	4	○									
適切な支援の提供（続き）	5	○				81			19		
	6		○		日毎のリーダー制を取っており、その日の活動の立案はリーダーが行うが、それを基に療育開始前に話し合いの場を設けている。						
	7					76	19		5		今後も利用児が楽しみながら取り組める活動の提供に努める。
	8		○		年間通しグループを決めており、長期休暇も利用時間に変更が生じないが連休や長期休暇明けの利用児の様子は家庭より聞き取り、必要に応じ各関係機関と連絡を取っている。						
	9	○									
	10	○				記録に残し話し合いに出られなかった職員にも共有している。					

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
11	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			記録をリーダーの立案、提供内容の選定の参考に使っている。						
	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し		○		日々の振り返りがモニタリングにもなっているが、計画の見直しの際には、利用児や保護者からも要望や希望等聞き取りを行う。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○									
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施										
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備										
	4 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有										
	5 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供										
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進										
	7 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供	○			幼稚園、保育所と併用の児童が多く、交流の機会としては設けていない。しかし、兄弟児の同席があり関わる機会がある。	57	10		33		
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	○			事業所の行事としてではないが、地域の春や秋の祭り行事に積極的に参加し、利用児やその家族にも呼びかけを行っている。						

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標	
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
	9	○				57	10			ホームページは自分が見ていない。	グループ通信を発行している。その際に定期的に発行している旨伝えていく。ホームページの更新に努める。
	10	○				100					
非常時等の対応	1	○			各マニュアルを、事業所の見やすい場所に手に取りやすいよう置いている。	52	14		33	私がすべてを把握してないだけでも。保護者や利用児も一緒に訓練に参加しても良いのかなと思う。	マニュアルの設置場所の周知徹底を行う。
	2	○				24	24		52	保護者や利用児も一緒に訓練に参加しても良いのかなと思う。	避難訓練は年二回実施しているが、グループ数が多いため全員参加が難しい。実施した日時様子等、広報する。
	3	○				/	/	/	/	/	/
	4	/	/	/	食事の提供機会はない。	/	/	/	/	/	/
	5	○				71	5		24	/	今後は折に触れ、保護者への計画周知を行う。
	6	○				71	5		24	/	療育内での安全対策の話はするが、それが計画に基づいていることが伝えられていないため、今後伝達が必要。

